

NBRP 加齢マウス供給申請について

下記の日程で加齢マウスご希望の課題申請を受け付けます。

期間

申請受付期間：2024年12月2日（月）～ 12月25日（水）

供給決定予定：2025年2月3日（月）

供給開始予定：2025年2月10日（月）から予定

加齢マウス供給系統について

第4回加齢マウス供給は

C57BL/6J オスおよびメス 群飼

C57BL/6J オスおよびメス 単飼

C57BL/6N オスおよびメス 群飼 (B6/N メスの在庫がごく僅かとなっています)

C57BL/6N オスおよびメス 単飼 (B6/N メスの在庫がごく僅かとなっています)

BALB/cA オスおよびメス 群飼

*各系統(24ヶ月齢、18ヶ月齢、12ヶ月齢、6ヶ月齢)

の供給を実施します。なお、6ヶ月齢のマウス要求はコントロール用として最低限数としてください。

NBRP 加齢マウス供給課題申請書の提出

加齢マウスの生産数には限りがあり、その利用には科学的研究の有用性を求められます。そのため、研究者に公平に配分するため希望者からは加齢マウス供給課題申請書を提出していただきます。加齢マウス供給課題申請書は HP よりダウンロードしてください。なお、今回からフォーマットを変更しております。

*英語での申請される方はご連絡ください。別途フォームをお送りします。

If you will apply NBRP aged mice supply service in English, contact to the NBRP aged mice office.

申請書の記入について

1)申請者、獲得研究費、研究組織について

・【申請者情報(研究責任者)】

申請される研究の責任者もしくは研究代表者の情報を記入してください。

・【交付決定されている研究課題に関する情報】

基本的に加齢マウスを使用して行う課題に関する研究費についてお願いします。

*なお AMED（日本医療研究開発機構）の革新的先端研究開発支援事業（AMED-CREST、PRIME）「根本的な老化メカニズムの理解と破綻に伴う疾患機序解明」研究開発領域（下記、「老化領域」という。）、及び JST の戦略的創造研究推進事業（さきがけ）「加齢による生体変容の基盤的な理解」研究開発領域から配分を受けている研究者は「AMED-CREST 老化領域：老化研究支援・推進に関する研究開発」から加齢マウスの供給を受けてください。

2) 加齢マウスの供給依頼について

・【研究責任者】 【研究担当者】 【研究実施場施設】

実際に加齢マウスをつかっておこなう研究者の情報を記載してください。

・【研究課題名】

申請内容を審査委員へ振り分けるため、

生理、病理、代謝／栄養、運動、細胞、神経／睡眠、免疫、腸内細菌、酸化ストレス、炎症、加齢疾患、イメージング、モデリング、その他(具体的に記載する) について、該当する分野に○をつけてください(複数可)。

・【研究概要】、【研究計画】

なるべく加齢マウスを使用するポイントを重視して記入してください。

特に各実験で使用予定の加齢マウス数を記入してください。

また、これまでに NBRP 加齢マウスの供給受けたことがあり、同一研究課題で申請する場合は研究の進捗状況を記してください。

・【加齢マウスを使った研究成果】

加齢マウスの供給申請に関わる研究論文等を 5 編以内で記載してください。

著者名、論文タイトル、発表雑誌、巻号、ページ、年号が記載されていれば様式は自由です。

・【供給加齢マウスについて】

加齢マウスは数が限られているため、希望する個体数は実験に必要な最小数で記載してください。系統、雌雄、月齢、匹数、飼育条件（群飼、単飼）は正確に記してください。また、希望数の供給がかなわなかった場合、供給を受けるか否か記してください。

・【加齢マウスを必要とする理由】

申請される課題で加齢マウスを必要とする理由を簡潔に記してください。

・【当該研究の重要性と国内外の研究状況】

申請される研究課題の重要性と関連する国内外の研究進捗状況を記して下さい。

・【動物実験スキルについて（特に加齢マウスの取り扱い等について）】

これまでの動物実験についての取り扱い経験、スキルについて記載して下さい。

加齢マウス取り扱い経験等があれば、記載して下さい。

加齢マウスは群飼と単飼に分けて飼育しています。取り扱いに特別なことはありませんが、質問等があれば記載してください。

・【飼育施設の受入れ状況】

貴機関での動物飼育施設の状況（飼育体制、SPF レベル等の飼育環境）について記して下さい。

・【アンケート】

今後の参考にさせていただきます。ご協力いただけますと幸いです。

その他

1) 申請は原則アカデミア機関からお願いいたします。企業との共同研究でも構いませんが公益性の高い、科学の進歩に繋がるような基礎的研究分野での使用をお願いします。

2) 加齢マウスの申請は各回、単年度ごとをお願いします、複数回にわたってご希望される場合は、その都度申請してください。

3) 加齢マウスの清浄度

加齢マウスは当事業が委託した実験動物生産のブリーダーに委託して行います。加齢マウスの供給を受ける場合は生育場の微生物検査成績書を事前にお送りします。

4) 加齢マウス生物資源同意書の締結

加齢マウス供給申請が採択された場合は 加齢マウス供給事業生物資源同意書を神戸医療産業推進機構と貴機関で締結させていただきます。（別紙参照）

5) 加齢マウス供給に関する手数料

標記の加齢マウス供給手数料ですが、長期飼育に伴う飼育管理経費を考慮し下記のように設定します。

6 ヶ月齢	3,000 円
12 ヶ月齢	6,000 円
18 ヶ月齢	8,000 円
24 ヶ月齢	10,000 円
	(税別)

- 6) 加齢マウスは採択されてから 1 ヶ月以内に受け取っていただきますよう速やかな手続きをお願いいたします。

* 加齢マウスの受益者への梱包・発送等は業務委託から行います。納品後の請求は神戸医療産業推進機構 NBRP 加齢マウス供給事業事務局から行います。

7) 業績報告について

NBRP リソースの利用者の皆様には、利用の成果を論文等で発表する際、論文に「使用したリソース名」と「提供元」を記載していただくとともに、論文情報をお知らせくださるようお願いをしております。また、知財についての情報提供のご協力もお願いしております。どうぞよろしくお願い致します。

【論文記載の英文例】

the aged mice were provided by the FBRI through the National BioResource Project of the MEXT, Japan.

その他ご質問がある場合は info-nbr-agedmouse@fbri.org へお願いします。